

労働力調査（基本集計）

2020年(令和2年)5月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6656万人。前年同月に比べ76万人の減少。2か月連続の減少
- ・雇用者数は5920万人。前年同月に比べ73万人の減少。2か月連続の減少
- ・正規の職員・従業員数は3534万人。前年同月に比べ1万人の減少。8か月ぶりの減少。
非正規の職員・従業員数は2045万人。前年同月に比べ61万人の減少。3か月連続の減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、
「宿泊業、飲食サービス業」、
「卸売業、小売業」、
「生活関連サービス業、娯楽業」などが減少

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は60.1%。前年同月に比べ0.6ポイントの低下
- ・15～64歳の就業率は76.9%。前年同月に比べ0.7ポイントの低下

【完全失業者】

- ・完全失業者数は198万人。前年同月に比べ33万人の増加。4か月連続の増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が12万人の増加。
「自発的な離職（自己都合）」が5万人の増加。
「新たに求職」が14万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.9%。前月に比べ0.3ポイントの上昇

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4221万人。前年同月に比べ37万人の増加。2か月連続の増加

原数値	実数 (万人, %)	対前年同月増減 (万人, ポイント)			
		5月	4月	3月	2月
15歳以上人口	11084	-9	-9	-6	-5
労働力人口	6854	-44	-67	15	38
就業者	6656	-76	-80	13	35
男	3702	-43	-27	4	7
女	2954	-33	-53	9	28
自営業主・家族従業者	695	-2	-32	-40	-25
雇用者	5920	-73	-36	61	64
役員を除く雇用者	5580	-61	-34	40	45
正規の職員・従業員	3534	-1	63	67	44
非正規の職員・従業員	2045	-61	-97	-26	2
農業、林業	217	-8	1	-7	-3
建設業	486	-13	-12	3	7
製造業	1041	-27	-17	-24	-15
情報通信業	239	15	20	2	-5
運輸業、郵便業	361	10	15	12	-1
卸売業、小売業	1040	-29	-33	17	44
金融業、保険業	169	-5	-2	-5	-7
不動産業、物品賃貸業	138	10	15	3	8
学術研究、専門・技術サービス業	250	-2	9	13	-1
宿泊業、飲食サービス業	376	-38	-46	-14	-6
生活関連サービス業、娯楽業	224	-29	-11	3	1
教育、学習支援業	340	8	-7	-11	-2
医療、福祉	841	9	15	40	25
サービス業(他に分類されないもの)	467	22	-8	-6	2
就業率	60.1	-0.6	-0.7	0.1	0.4
うち15～64歳	76.9	-0.7	-0.6	0.3	0.5
男	83.5	-0.7	-0.3	0.0	0.3
女	70.2	-0.6	-0.7	0.6	0.7
うち20～69歳	78.3	-0.3	-0.2	0.7	0.9
完全失業者	198	33	13	2	3
非自発的な離職	54	15	8	7	2
うち勤め先や事業の都合	35	12	9	4	1
自発的な離職（自己都合）	73	5	-4	-8	3
新たに求職	54	14	13	6	1
非労働力人口	4221	37	58	-20	-42

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		5月	4月	3月	2月
完全失業率	2.9	0.3	0.1	0.1	0.0
男	3.2	0.3	0.2	0.1	0.2
女	2.5	0.2	0.1	0.0	0.0

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

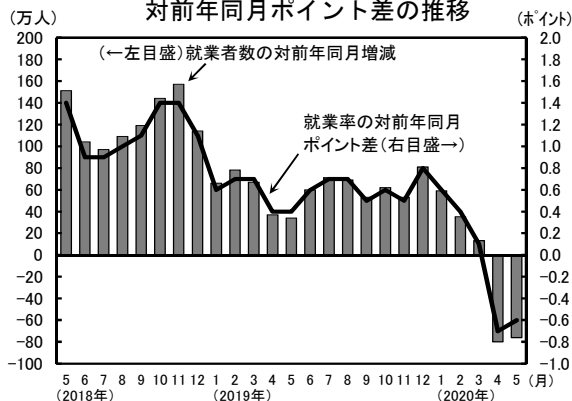
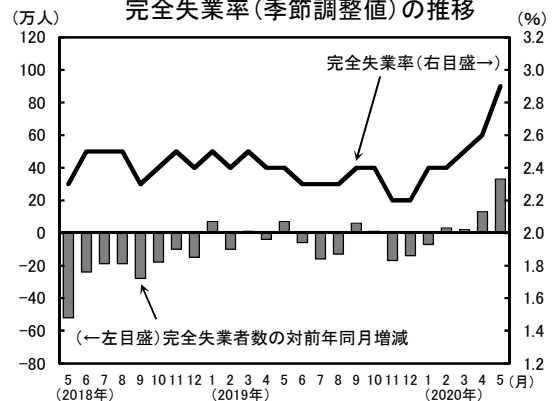


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6656万人。前年同月に比べ76万人(1.1%)の減少。2か月連続の減少。
男性は3702万人。43万人の減少。
女性は2954万人。33万人の減少

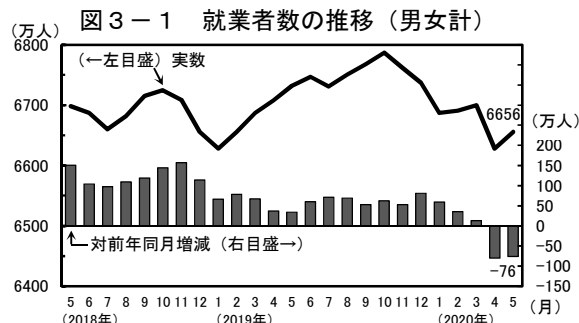
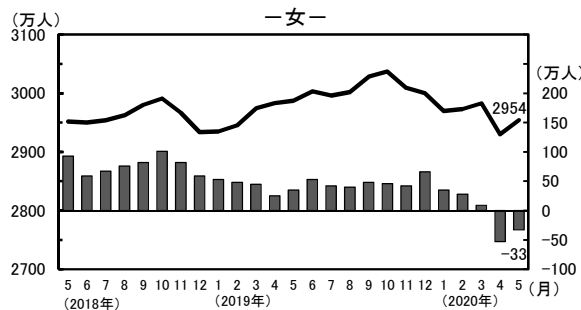
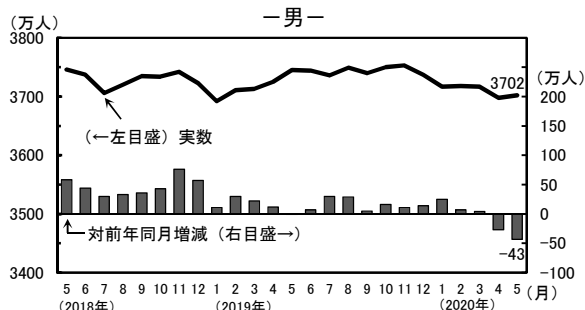


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は695万人。前年同月に比べ2万人(0.3%)の減少
- 雇用者数は5920万人。前年同月に比べ73万人(1.2%)の減少。2か月連続の減少。
男性は3255万人。41万人の減少。
女性は2664万人。33万人の減少

表1 従業上の地位別就業者数

	2020年 5月	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6656	-76
自営業主・家族従業者	695	-2
雇用者	5920	-73
男	3255	-41
女	2664	-33

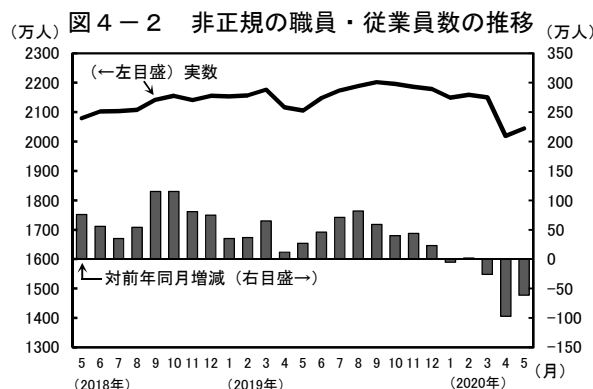
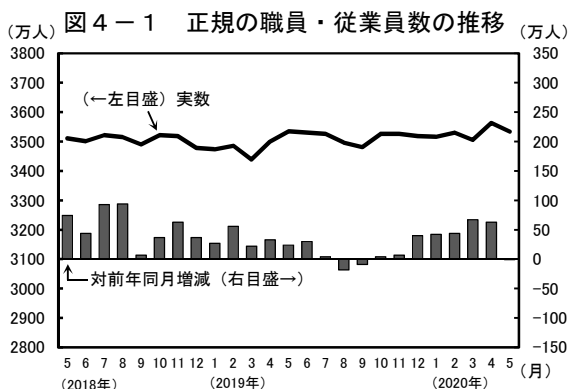
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3534万人。前年同月に比べ1万人(0.0%)の減少。8か月ぶりの減少
- 非正規の職員・従業員数は2045万人。前年同月に比べ61万人(2.9%)の減少。3か月連続の減少
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2020年 5月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
	役員を除く雇用者	5580	-61	-	3000	-32	-	2580	-29
正規の職員・従業員	3534	-1	63.3	2331	-18	77.7	1204	18	46.7
非正規の職員・従業員	2045	-61	36.7	669	-14	22.3	1376	-47	53.3
パート	986	-37	17.7	121	-4	4.0	865	-33	33.5
アルバイト	421	-31	7.5	211	-9	7.0	209	-24	8.1
労働者派遣事業所の派遣社員	137	5	2.5	56	2	1.9	81	4	3.1
契約社員	293	7	5.3	159	1	5.3	134	6	5.2
嘱託	118	-7	2.1	74	-5	2.5	44	-2	1.7
その他	91	3	1.6	47	1	1.6	43	2	1.7

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



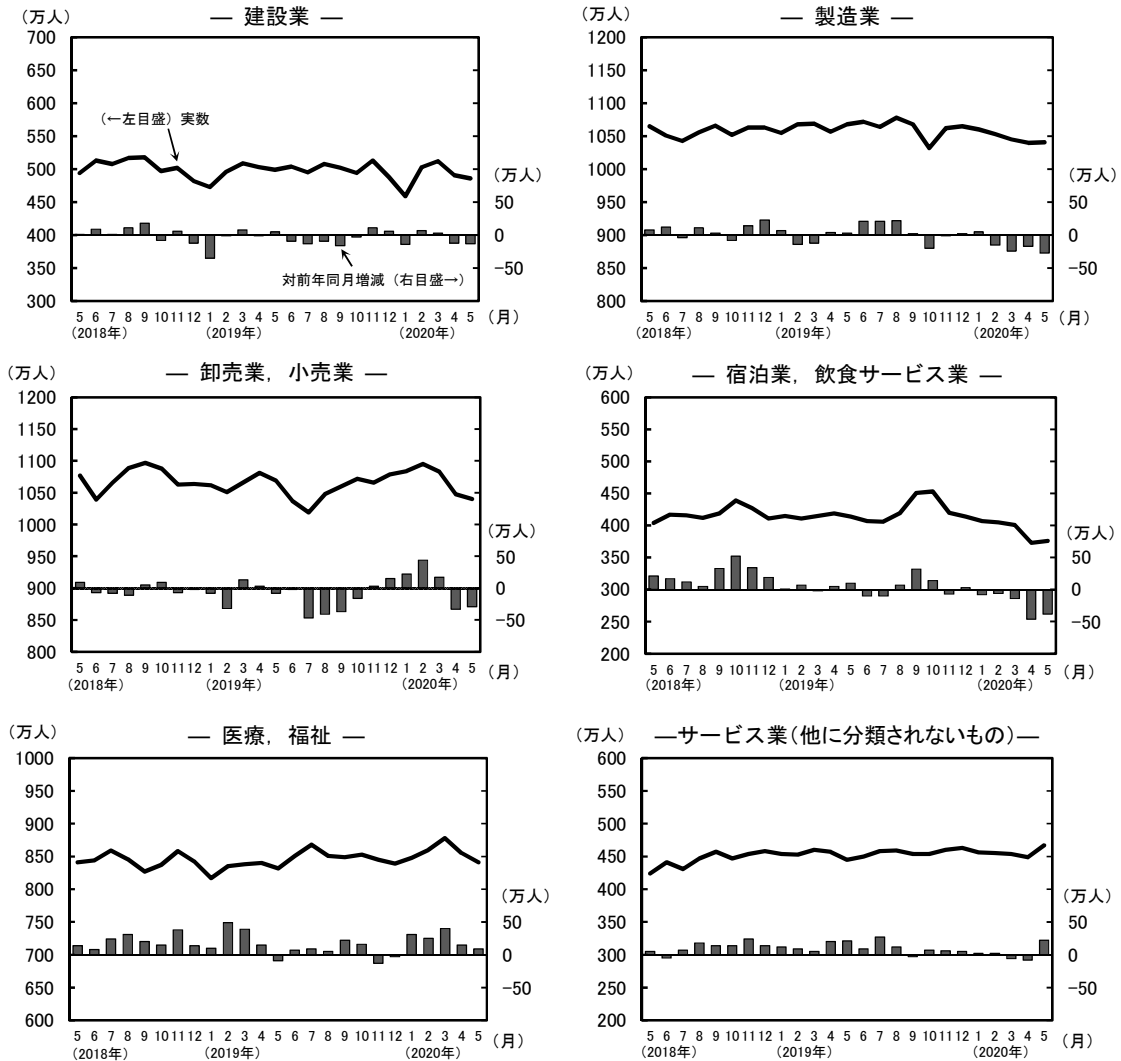
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2020年 5月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	217	6439	486	1041	239	361	1040	169	138	250	376	224	340	841	467
対前年同月 増減	-8	-68	-13	-27	15	10	-29	-5	10	-2	-38	-29	8	9	22
対前年同月 増減率(%)	-3.6	-1.0	-2.6	-2.5	6.7	2.8	-2.7	-2.9	7.8	-0.8	-9.2	-11.5	2.4	1.1	4.9

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は60.1%。前年同月に比べ0.6ポイントの低下
- ・15～64歳の就業率は76.9%。前年同月に比べ0.7ポイントの低下。
男性は83.5%。0.7ポイントの低下。女性は70.2%。0.6ポイントの低下
- ・20～69歳の就業率は78.3%。前年同月に比べ0.3ポイントの低下

図6-1 就業率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

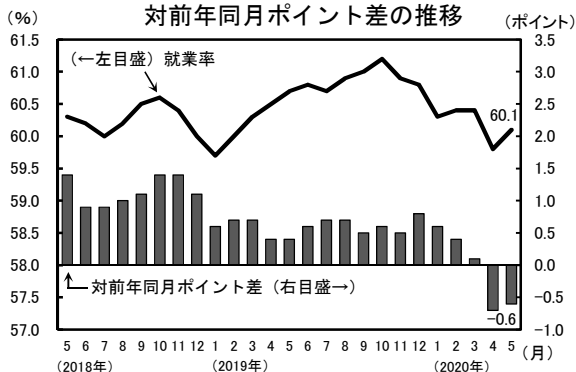
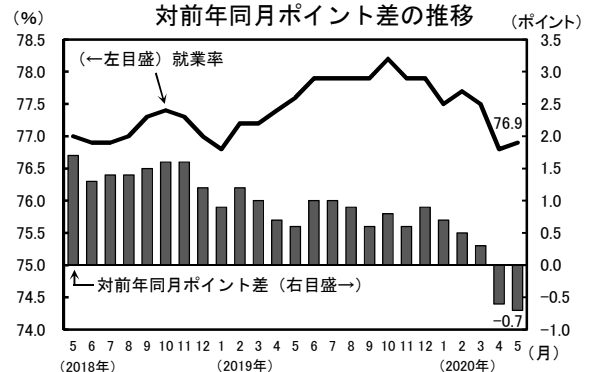


図6-2 就業率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は198万人。前年同月に比べ33万人(20.0%)の増加。4か月連続の増加
- 男性は119万人。前年同月に比べ24万人の増加。女性は79万人。前年同月に比べ9万人の増加

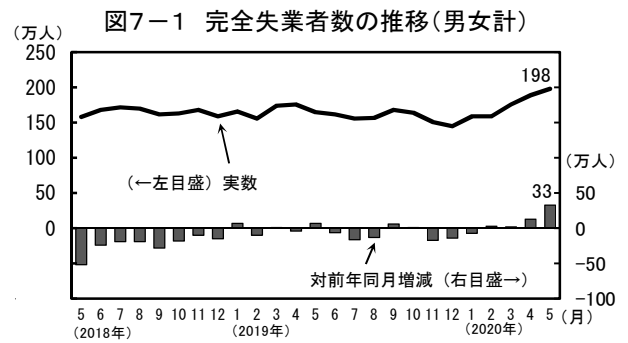
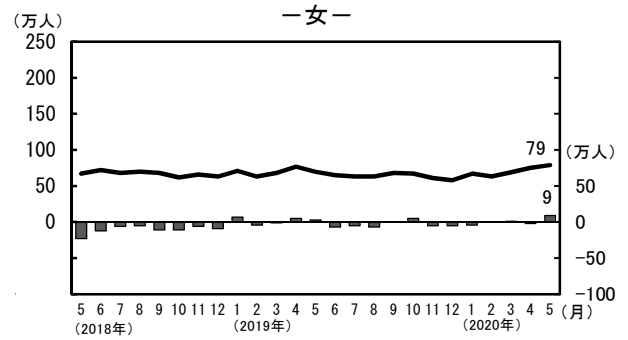
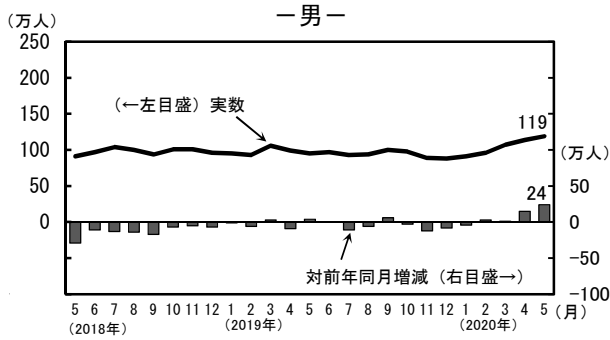


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



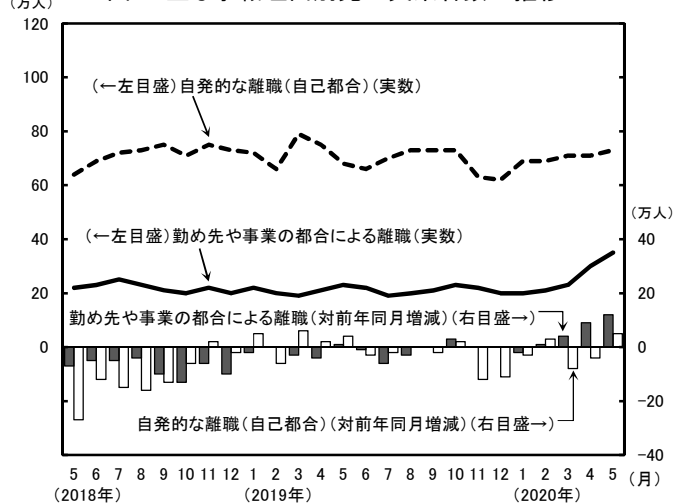
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は35万人と、前年同月に比べ12万人の増加、「自発的な離職(自己都合)」は73万人と、前年同月に比べ5万人の増加、「新たに求職」は54万人と、前年同月に比べ14万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2020年 5月	(万人)	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	198	33
仕事をやめたため求職	127	19
非自発的な離職	54	15
定年又は雇用契約の満了による離職	19	3
勤め先や事業の都合による離職	35	12
自発的な離職(自己都合)	73	5
新たに求職	54	14
学卒未就職	10	2
収入を得る必要が生じたから	30	11
その他	15	3

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は「35～44歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2020年 5月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	198	33	119	24	79	9
15～24歳	33	8	19	5	14	3
25～34歳	43	6	25	5	18	1
35～44歳	36	3	22	4	15	0
45～54歳	37	3	20	1	18	3
55～64歳	31	7	20	6	11	1
65歳以上	18	6	15	5	4	2
(再掲)55～59歳	14	2	8	1	6	1
(再掲)60～64歳	17	5	11	4	6	1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6629万人。前月に比べ4万人(0.1%)の増加
- ・雇用者数は5922万人。前月に比べ27万人(0.5%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

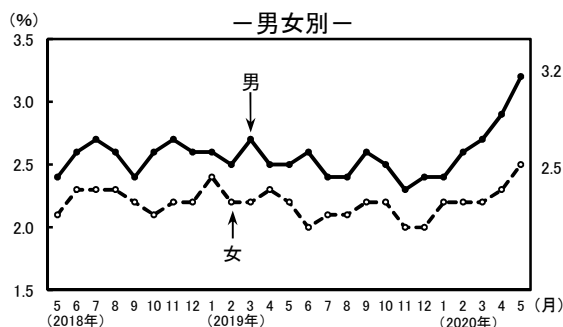
- ・完全失業者数は197万人。前月に比べ19万人(10.7%)の増加
- ・内訳をみると、「非自発的な離職」は7万人(15.6%)の増加。「自発的な離職(自己都合)」は4万人(5.7%)の増加。「新たに求職」は2万人(4.0%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.9%。前月に比べ0.3ポイントの上昇(男女別)
- ・男性は3.2%と、前月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・女性は2.5%と、前月に比べ0.2ポイントの上昇

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」、「35～44歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」、「35～44歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2020年 5月	(%, ポイント)					
	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.9	0.3	3.2	0.3	2.5	0.2
15～24歳	5.1	0.2	6.0	0.3	4.2	0.3
25～34歳	3.9	0.2	4.4	0.1	3.5	0.4
35～44歳	2.6	0.4	3.0	0.5	2.4	0.3
45～54歳	2.1	0.0	2.1	0.0	2.2	0.1
55～64歳	2.7	0.5	3.2	0.7	2.1	0.2
65歳以上	1.8	-0.1

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4253万人。前月に比べ21万人(0.5%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	(万人, %, ポイント)			
		対前月増減			
		5月	4月	3月	2月
就業者	6629	4	-107	-11	3
男	3681	-18	-37	-4	0
女	2947	21	-70	-8	5
うち雇用者	5922	-27	-105	3	23
男	3249	-29	-32	5	6
女	2671	1	-74	-3	18
完全失業者	197	19	6	6	2
男	122	11	7	5	5
女	75	7	-1	3	-3
非自発的な離職	52	7	0	4	4
自発的な離職(自己都合)	74	4	-1	-2	1
新たに求職	52	2	7	4	-1
完全失業率	2.9	0.3	0.1	0.1	0.0
男	3.2	0.3	0.2	0.1	0.2
女	2.5	0.2	0.1	0.0	0.0
非労働力人口	4253	-21	94	3	-4
男	1552	8	27	1	-3
女	2702	-28	68	5	-3

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。